



平成28年12月度 定例教育委員会

会 議 録

八幡市教育委員会

開催日時	平成28年12月16日(金曜日) 午後 3時00分～午後 3時50分		
場所	文化センター3階 第3会議室		
出席委員名	松下 順英 (委員長)	佐野 恵理子	
	布目 有希子 (職務代理者)	谷口 正弘 (教育長)	
	橋本 陽生		
委員を除く出席者の職・氏名	部長 大東 康之	社会教育課課長 西島 昭彦	
	部長 茨木 章	教育総務課主幹 加藤 正人	
	部次長 北 和人	文化財保護課長 河原 豊	
	部次長 桂 智美	教育支援センター所長 仲辻 秀樹	
	部次長 西川 茂男	教育支援センター主幹 森 みゆき	
	部次長 北村 英司	生涯学習センター館長 吉田 順一	
	部次長 佐野 正樹	教育総務課係長 林 左和子	
	保育・幼稚園課主幹 北村 泰子	教育総務課 大崎 茂夫	
	学校教育課主幹 辻 元弘		

1. 報告事項

- (1) 市議会第4回定例会への請願について(教育部長) ※資料あり
- (2) 市民マラソン大会参加状況について(社会教育課) ※資料あり
- (3) 平成29年成人式について(社会教育課)
- (4) 平成28年度子ども会議「市長への提言」について(学校教育課) ※資料あり
- (5) 中学校給食実施に関する保護者通知について(学校教育課) ※資料あり
- (6) 男山市民図書館の空調設備改修工事に伴う休館について(市民図書館)

2. 議題(協議事項)

- (1) 八幡市の教育行政について

3. その他

- ・平成28年八幡市議会第3回定例会会議録の配付
- ・「きょうとふの教育」の配付
- ・「双京構想」の配付
- ・「文化庁の京都移転ってなに？」の配付
- ・「京都府の教育2016」の配付
- ・前月分議事録(写し)の配付

※次回定例教育委員会

日時：1月17日(火) 午後3時00分
場所：分庁舎2階 会議室A



	内 容
[委 員 長]	<p>定刻となりましたので、12月の定例教育委員会を開催します。 次第に則って進めさせていただきます。 まず、1. 報告事項(1)から教育部長、よろしくお願いします。</p> <p>1. 報 告 事 項</p> <p>(1) 市議会第4回定例会への請願について</p>
[大東部長]	<p>報告(1)をご覧ください。子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願であります。この請願は、12月19日(月曜日)の文教厚生常任委員会で、審査をされ委員会の採決が行われます。12月22日の本会議最終日で委員長報告の後、本会議としての採決となります。請願事項の3番・4番・5番・6番が、教育関係の請願となっています。以上です。</p> <p>報告ありがとうございます。何か意見は、ありますか。 無い様なので、報告事項(2)を社会教育課、よろしくお願いします。</p> <p>(2) 市民マラソン大会参加状況について</p>
[西島課長]	<p>報告(2)をご覧くださいと存じます。</p> <p>去る12月4日(日曜日)、市民スポーツ公園をスタート・ゴールとして、市民マラソン大会を開催いたしました。2km・3km・10km・ハーフマラソンの4種目、15部門に1,737人の参加がございました。昨年と比較して125人の増となりました。</p> <p>今年は、事故やけが人もなく、府道八幡木津線の横断や駐車場等にも大きな混乱もなく、無事に大会を終える事が出来ました。</p> <p>以上です。</p>
[委 員 長]	<p>ありがとうございました。何か、ありますか。 無い様なので、報告事項(3)を社会教育課、よろしくお願いします。</p> <p>(3) 平成29年成人式について</p>
[西島課長]	<p>平成29年1月9日午前10時30分から成人式を挙行いたします。</p> <p>委員の皆様には年始でお忙しいこととは存じますが、ご出席を賜りますようよろしくお願いします。ご用度については、本日お手元に配付させていただいております。</p> <p>今回の新成人対象者は、平成8年4月2日生まれから平成9年4月1日生まれの、男351人・女302人合計653人となります。昨年より19人減となります。</p> <p>内容は、例年同様2部形式で、第1部は新成人を祝う形式で、和太鼓サークルによる和太鼓演奏で幕を開けます。市長の式辞のあと、記念品贈呈、来賓を代表して市議会議長祝辞、来賓紹介と続き、新成人誓いの言葉で1部が終了いたします。</p> <p>終了時間は11時10分頃を予定しております。</p> <p>今回の記念品は、成人式実行委員会において「印鑑ホルダー」に決定いたしました。</p> <p>第2部は、午前11時30分から小ホールにて「新成人の集い」を開催いたします。</p> <p>成人式実行委員会で企画し運営していただく立食パーティー形式で、小学校・中学校の恩師を招いて、懇談していただきます。また、ゲームなども予定されており、終了は12時50分頃を予定しております。</p> <p>以上です。</p>
[委 員 長]	<p>はい、丁寧な報告をありがとうございました。 続いて報告事項(4)を学校教育課、よろしくお願いします。</p> <p>(4) 平成28年度子ども会議「市長への提言」について</p>
[辻 主 幹]	<p>今年度で13年目を迎えました。八幡市子ども会議の取組みは、6月より市内の小中学校各校から2名、京都府立八幡高等学校から6名の計30名の委員が4グループに分かれて月に1回程度集まり会議・調査などを行い、市長提言としてまとめてまいりました。平成28年12月23日祝日の金曜日・午後1時30分より松花堂美術館講習室において「市長への提言」を行います。なお、多くの市民に傍聴していただけるように広報やわた12月号及び</p>



	<p>市ホームページを通じて広報を行っています。</p> <p>以上、報告させていただきます。</p>
[委員長]	<p>一つだけ、教えてください。こども会議の開催の回数は、これで何回目になります。</p>
[辻主幹]	<p>6月から7回会議を開催しております。</p>
[委員長]	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>報告事項(5)を学校教育課、よろしくをお願いします。</p>
[桂次長]	<p>(5) 中学校給食実施に関する保護者通知について</p> <p>中学校給食の実施につきまして、去る12月7日付で、各小中学校から小学6年生及び中学1年生・2年生の保護者に別紙の通り通知を行いました。通知の主な内容としましては、八幡市中学校給食検討委員会で協議された結果を踏まえて、小学校で調理した給食を中学校に配送する親子方式で実施をすること。開始時期は、平成29年5月を予定していること。給食は、主食、副食、牛乳の完全給食で全生徒対象であること。食物アレルギーのある生徒については、医師の診断内容に基づき、除去食や弁当持参での対応を行うため、事前に面談を実施するので、希望者は申込みを行う内容になっています。アレルギー対応に関する面談を申し込まれた保護者とは、平成29年1月・2月に栄養士や栄養教諭が面談を行います。</p> <p>以上です。</p>
[委員長]	<p>ありがとうございます。何か質問はありますか。</p>
[橋本委員]	<p>これを出されてからあまり日は経たないと思いますが、保護者の方から問い合わせ等はありませんか。</p>
[桂次長]	<p>アレルギーの面談は全員に実施するのかどうかの質問が、1件ありました。</p>
[委員長]	<p>保護者宛の通知は、今回が最初ですか。</p>
[桂次長]	<p>最初です。</p>
[委員長]	<p>その他にありませんか。</p> <p>ここに5月と明記されているので、5月は確定ですね。</p>
[桂次長]	<p>はい、5月中です。</p>
[布目委員]	<p>金額等の質問は、ありませんか。</p>
[桂次長]	<p>金額等の質問は、いただいております。</p>
[布目委員]	<p>最終的に決定した時点で、この様なプリントが保護者に提示されるのですね。</p>
[桂次長]	<p>金額につきましては、議会の方でも報告させていただきますが、1食・280円で実施をしたいと思っております。小学生が、240円ですので栄養量等が小学生の約1.2倍程度の摂取基準となっておりますので、1食・280円で実施したいと思っております。最終的には、広報紙等で連絡させていただきます。</p>
[委員長]	<p>ありがとうございます。</p> <p>報告事項(6)を市民図書館、よろしくをお願いします。</p>
[北村館長]	<p>(6) 男山市民図書館の空調設備改修工事に伴う休館について</p> <p>休館につきましては、工事日程が決定後、工事期間中の部分開館ができないかを施工業者と調整を図りましたが、工期の問題や利用者の安全を重視し、休館期間を12月13日(火曜日)から翌年2月28日(火曜日)までの予定とすることにいたしました。男山市民図書館休館中は、自動車文庫を12月15日(木曜日)より毎週月曜日と木曜日に旧八幡第四小学校に臨時巡回し対応する事としています。</p> <p>また、休館に関する周知につきましては、広報やわた12月号への掲載、市のホームページ・市民図書館ホームページの掲載や公民館等へのポスター掲示を行っています。</p> <p>以上、報告とさせていただきます。</p>
[委員長]	<p>報告事項は、以上で終了します。ありがとうございました。</p> <p>続いて2. 議題(1)八幡市の教育行政について、何かありますか。</p> <p>2. 議 題 (協議事項)</p> <p>(1) 八幡市の教育行政について</p>



[委員長]

それでは、私の方からお話しますが、本日、八幡第三幼稚園と中央小学校を訪問して、それぞれの課題や取り組みへの様子を聞かせていただきました。少し話は大きくなりますが、中央小学校の子どもたちの様子を観ている、校長先生も言われていたのですが、学校が落ち着いてきて子どもたちも落ち着いて学習できています。ただ、学力を底上げすると言いますか、その辺の課題ですね。色々な家庭の苦しい状況を抱える子どもたちが多くて、その辺の取り組みでかなり大変な部分もあって、学校全体として落ち着いて授業とか学校生活を送れているが、学力向上は、まだまだこれからの課題です。と言う様な趣旨の話がありました。

それで、私たちが今までの学校の様子を見学させていただいた中で、荒れている学校という印象を持った学校は、一校もなかったです。各校とも非常に落ち着いていますが、学力向上のための学校の取り組みへの課題の積み上げや取り組みへの成果が、ここ数年なかなか上がらないですね。

今日、新聞に体力・運動能力の文科省の調査の公表がありましたね。京都府もそんなに順位は、良くなかったですが、そのような話を先ほど教育長室で話している中で、体力とか運動能力とかが学力と関係しているはずやねと言う話が出ました。その辺が、ハッキリと僕たちも認識できていないわけですけど、例えば子どもたちって何か取り組みの目標を持たせて、それに向かって一生懸命やらせたら、これは、それなりの成果を上げる。例えばこの前、皆さんもご存じだと思いますが、くすのき小学校が綴喜の駅伝の大会で優勝して、山城大会でも優勝したと聞いて吃驚しました。くすのき小学校では、校長先生が主導して毎日のように取り組んでいた結果だと思います。橋本小学校でも同じような取り組みをして山城大会で7位と健闘されました。これは、現場の取組の話ですが、この様なスポーツ面、体力面について八幡市全体ではどうなのか、私も知りたいと思います。佐野委員どうですか。

[佐野委員]

私としては、プールの授業が減った事ですね。中学生の水泳の授業が無くなり、小学生も3回・4回で終わると言う事です。勉強に取り組む姿勢とスポーツに取り組む姿勢は、同じだと思います。勉強は塾へ、スポーツは私設クラブへ、の思考が進む中、もっとレベルを下げたところで勉強と体力が一緒にいけば良いと思います。スポーツは頑張れば成果が見えるので、勉強も頑張れば成果が出るのが分かれば、スポーツと勉強が両立できると思います。

[委員長]

他に何かございませんか

[橋本委員]

学校訪問については、各校とも落ち着いてきており、一頃から比べると雲泥の差だと思います。サポート体制について伺っておりまして、学習支援員・特別教育支援員等による手厚く多様なサポート体制がなされています。予算的にも大きな予算をいただいております。このような体制の中でできてきたものだと考えています。

また、校長先生をはじめ先生方も、チーム学校という事で頑張っておられる姿を今日も拝見させていただきました。その中で気になったのが、スクールカウンセラーの件です。これは、八幡第三幼稚園もですが、中央小学校の方で週に1回あるかなと仰っておりまして、それで対応できるのですかと、お聞きしたところ、親がどんどん来られるので対応できていなくて大変だと仰っていました。予算等もあるので、大変だと思いますが、スクールカウンセラーの必要性を今日は強く感じました。

[委員長]

事務局の方で、教育の質を上げる方策等は、ありますか。

[北次長]

難しいですが、如何に子どもたちをその気にさせるかです。怖い鬼コーチが居て、竹刀を持って一時代前のように、「走れ」と言われ、叩かれ、嫌々やらされている、というような部分が、多分くすのき小学校もあったんだろうと思います。ただ単に駅伝のスキル・技術・駅伝の走り方だけでなく、「必ず努力したものが最後に報われる」や「努力は、裏切らない」等、道徳的と言いますか、やったことは、間違いのない、信じなさい等の思いの中で、子どもたちの気持ちや意欲で、先生を信じてついていけば間違いのないという気持ちを持たせて、トレーニングに挑んだのが大きかったのと、6年生の30名程が集団で合同練習に取り組んだことだと思います。

勉強においても「九九ができなければこの難しい掛け算の問題が解けないよ」と教え込んで



鍛えて覚えさせる部分が必要な所と、「勉強って面白いな」「やったら分かるようになった」「こんな事も調べてみたいな」という様な事をいかに先生方が、日々の授業や課題の提示の仕方の中で、そんな気持ちにさせる子どもたちをどれだけ増やせるかを、学習の仕方を、授業の中で変える取組みを始めています。その背景としては、家庭学習をどれぐらいするか等、色々な要因はあると思いますが、授業の中で子どもたち自身に、学習に向かわせる態度や意欲を引き出せるような教育に取り組めるかが、一番の焦点のように思います。

[橋本委員]

私も一言申し上げますと、理想論や様々な次元の違いはあると思いますが、中央小学校の実態を見ると、人もふんだんに付けて、手厚い形になっているのは、先程申し上げました。これは、今年に限らない事であります。もう何年間この状態を続けられて、学力について様々な考えられる措置・手立てを先生方、校長先生も一生懸命されてこられました。残念ながら学力実態については、厳しい状態にあるという事であり、どの様な点が課題かと言うと、家庭の学習が問題だと教育長も何回も仰っておりました。家庭にそれが期待できるかと言うと、本日も色々聞かされましたけれども、社会的な問題等々の中で学習以前の問題を多く抱えているとの事ですが、それではどうしたらいいかを単純に考えますと、先生方が教え込むことで学力が伸びるのではなくて、自分から学習をする習慣づけ、これは家庭学習の事ですね。その時間の補償という事は、例えば寮にすれば生活習慣等ができます。

男山団地が空いているのであれば、八幡市が寮を作って、そのような困難な子どもたちに生活習慣を含めて、親からは離して教育する方が安く実施できるかもしれません。教えるのじゃなく、学習習慣をつける目的です。

或いは、学校のシステムとして、授業は教える事から学びへの転換をする方が早いのではないか。また、土曜日の午前中に自学自習の時間を与えて、現在のクラブのように体に身に付けさせる。動機づけは、随時色々実施してこられました。課題としては、継続力・持続力が付かない。システムとしてそのような場を与え、先生は手を差し伸べず、自分で学ぶことの大切さと、自分自身で問題を解く体験と、学ぶ喜びと意味を感じさせる習慣づけ、単純に言えば学習習慣の形成です。こういう場、アプローチ、あるいは、家庭と切り離して一気に寮制による指導、これは理想ですけれども、この様な事が問われているのではないかと強く感じています。

以上です。

[委員長]

どうもありがとうございます。他にご意見はありますか。

[布目委員]

私も高校・大学受験の話をよく聞きますが、「先ず机の前の椅子に座らせてください。それから問題を解く。問題を解き続けて時間を延ばす。座り解く習慣を付けなければ、それは3年後に結びつかない。」とよく言われました。家庭教育にある程度を求められなければ、学校がある程度習慣を付けさせてやらないと伸びないと思います。家庭学習が期待できない環境であるなら、放課後や土曜日を利用するなどして、問題に向かう習慣を付けさせてやれば、家庭においても自学自習の力になると思います。

また、問題を解く成功体験も家庭における自学自習の糧になると思います。そこまで学校側が抱えなければいけないかという部分はありますが、家庭学習のできない子どもたちには、違うアプローチが必要だと思います。

[橋本委員]

布目委員の意見を一步進めようとする、我々は、素人なのでエビデンスでしかものを語れないと思います。例えば、近い部分の実践例を探るとか、実験的に大学の教授などを参加させて実施し、それを広めたりするアプローチになると思います。先ずは、立証的な所を参考にし、実験校を準備し、参考にするような感じだと思います。大変だと思いますが、その様な事を進めなければならないと思います。考えるだけでは、先に進みませんから。

[委員長]

谷口教育長何かございますか。

[教育長]

本日の各委員からの意見を参考に勉強しながら、できるものは前に進めたいと考えています。

[委員長]

ありがとうございます。続きまして3、その他を教育総務課お願いします。

3. その他



<p>[西川次長]</p> <p>[委員長]</p>	<ul style="list-style-type: none">・平成28年八幡市議会第3回定例会会議録・「きょうとふの教育」・「双京構想」・「文化庁の京都移転ってなに？」・「京都府の教育2016」・前月分議事録(写し) <p>以上6点を配付させていただいております。</p> <p>以上です。</p> <p>それでは、以上をもちまして12月の定例教育委員会を閉会いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>※次回定例教育委員会</p> <p>日 時：1月17日(火) 午後3時00分</p> <p>場 所：分庁舎2階 会議室A</p>																				
	<table border="0"><tr><td>(委員長)</td><td>(調整者等)</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>(委員長職務代理者)</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>(委員)</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>(委員)</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>(教育長)</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	(委員長)	(調整者等)	・	・	(委員長職務代理者)	・	・		(委員)		・		(委員)		・		(教育長)		・	
(委員長)	(調整者等)																				
・	・																				
(委員長職務代理者)	・																				
・																					
(委員)																					
・																					
(委員)																					
・																					
(教育長)																					
・																					